



平成21年11月11日

報道機関各位

熊本大学

熊本大学研究拠点キックオフシンポジウム
～有明海・八代海の環境と再生に向けて～ を開催

熊本大学沿岸域環境科学教育センター、理学部、工学部、文学部の教員が協力して、「沿岸海域の豊かな社会環境創生」を目指す研究拠点が設置され、2008年度から有明海、八代海および東アジアの沿岸環境の研究を始めました。そこで、市民の皆様、この拠点の研究内容と外国の研究者との共同研究の内容をご紹介します。招待講演は英語で行われますが、日本語に訳されます。

広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしく申し上げます。

記

- 【日時】平成21年12月5日（土） 13:00～17:00
【場所】チサンホテル熊本（〒860-0804 熊本市辛島町4-39、TEL:096-322-3911）
【定員】120名
【参加費】無料
【主催】熊本大学拠点B「閉鎖性沿岸海域における環境と防災、豊かな社会環境創生のための先端科学研究・教育の拠点形成」
【プログラム】開会の挨拶
拠点リーダーによる研究拠点の紹介
拠点研究の紹介
＜招待講演1＞
＜招待講演2＞
総合討論
閉会の挨拶
※詳細は別添チラシをご参照ください。

【お問い合わせ先】

熊本大学研究・国際部研究支援課(上野・杉山)

電話 096-342-3143 (直通) FAX 096-342-3149

E-mail: gjk-senter@jimu.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学研究拠点キックオフシンポジウム

～有明海・八代海の環境と再生に向けて～

熊本大学沿岸域環境科学教育センター、理学部、工学部、文学部の教員が協力して、「沿岸海域の豊かな社会環境創生」を目指す研究拠点が設置され、2008年度から有明海、八代海および東アジアの沿岸環境の研究を始めました。そこで、市民の皆様にも、この拠点の研究内容と外国の研究者との共同研究の内容をご紹介します。招待講演は英語で行われますが、日本語に訳されます。

日 時: 2009年12月5日 (土) 13:00～17:00

会 場: チサンホテル熊本
(〒860-0804 熊本県熊本市辛島町4-39, 096-322-3911)

定 員: 120名

参加費: 無料(事前申込みは不要です)

【プログラム】

- | | |
|-------------|--|
| 13:00～13:10 | 開会の挨拶 谷口 功 熊本大学学長 |
| 13:10～14:00 | 拠点リーダーによる研究拠点の紹介
滝川 清 教授(沿岸域環境科学教育研究センター):
沿岸海域の豊かな社会環境創生における拠点研究が果たす役割 |
| ～休憩～ (15分) | |
| 14:15～15:00 | 拠点研究の紹介
増田 龍哉 特任助教(熊本大学大学院先導機構):
有明海における生物生息環境の再生に向けた現地実証試験 |
| 15:00～15:45 | 招待講演1
Jae-Sang Hong 教授 (Department of Oceanography, Inha University, Korea):
Korean Tidal Flat: environmental characteristics, biodiversity, threats and conservation needs.
「韓国における干潟の現状(環境特性、生物多様性、環境悪化と保全について)」(日本語通訳: 逸見泰久教授) |
| 15:45～16:30 | 招待講演2
Ismail Turkan 教授 (Department of Biology, Ege University, Turkey):
Human Impact on Salt Lake (Turkey) and its Biodiversity
「トルコの第二の湖・トゥズ塩湖とその生物多様性に対する人為的影響について」(日本語通訳: 滝尾進教授) |
| 16:30～16:50 | 総合討論 |
| 16:50～ | 閉会の挨拶 滝川 清 拠点リーダー
司会 秋元 和實 准教授(沿岸域環境科学教育研究センター) |

主 催: 熊本大学拠点研究B「閉鎖性沿岸海域における環境と防災、豊かな社会環境創生のための先端科学研究・教育の拠点形成」
問い合わせ先: 〒860-8555 熊本市黒髪2-39-1 国立大学法人熊本大学 研究・国際部研究支援課 上野・杉山
TEL. 096-342-3143 (直通) FAX. 096-342-3149 E-mail: gjk-senter@jimu.kumamoto-u.ac.jp